



7月号
発行
大沢町のまちづくり
協議会広報部
<http://www.ozo.jp>

婦人市政懇談会を終えて

「豊かな心、やさしい」とはががよい合っ町に」

去る六月二十八日、J A大沢支店に於いて長尾・大沢婦人会合同の婦人市政懇談会を北区長を始め多数の行政関係部局の方々の出席を得て開催しました。会を重ねて今年で四十回になる婦人市政懇談会、今回も大沢町の重要課題でもある交通手段の整備について、そして高齢者の見守り活動でもある配食サービス充実にもついで行政に對しての支援要請、その他、道路の補修・改修、ガードレール・街灯・信号機の設定等、十五項目の要望を提出しました。現在一日三便の神姫バス三田岡場路線は、今年に入って最低乗車率がさらに低下し、行政の交通路線維持支援も限界にきている状態の中で、市バス六九系統(岡場～F F F)の路線変更(岡場から八多を通り大沢を周

回する地道走行にイオン経由も考えに入れての変更の可能性)、そして行政からの路線維持支援金をその路線に補填できないかという要望を提出しました。県のバス対策助成金は、交通過疎地の生活路線維持のため、赤字の民間バス路線に對して成されるものであり市バスには、補填できないこと、また現在市バス六九系統は、高速通行をしているが採算の取れない路線であり、地道走行は、さらに経費が高み困難であること等回答を受けました。現在、交通部会で様々な方面から可能性の検討がなされていますが、定期運行バスの確保とそれを補う交通手段の模索は、今後も取り組んでいかねばならない地域の重要課題であると思えます。また、配食サービスのみの実施



における助成金の廃止は、としこもりがちな高齢者を地域のコミュニティに迎え入れ、ふれあいの場となる「ふれあい給食会」に参加していただくのを基本とし、同時実施のみ助成可能という施策の説明を受けました。その他、大沢西宮線連絡所前道路の降水時の水はけ対策、簾地区歩道のガードレール延長、市原地区バス停付近の街灯設置等近日中に実施との回答を得ました。

また今年度私たち婦人会は、「豊かな心、やさしい」とはががよい合っ町に」というスローガンのもと活動をすすめて行くことになりました。やさしいことは人の心を和ませ、お互いの心をつなぎ合わせ地域のコミュニティの場が広がります。日頃の挨拶に加えて、感謝の心で「ありがとう」、思いやりの気持ちを持って「お疲れ様です」「お気をつけて」どうか、この私

永年に渡る大沢町の圃場整備事業が本年度で完了の見通しとなり、去る七月七日竣工記念碑の除幕式と竣工式を執り行いました。兵庫六甲農協大沢支店での除幕式は上大沢神社宮司森様により厳粛に進められ、櫻御影石の記念碑が除幕された後玉串を神前に捧げ、我がふるさと大沢の悠久の繁栄を全員で祈願しました。

竣工式はフルーツ・フラワーパークで県会・市会の先生方をはじめ多数のご来賓をお迎えし地元総代さん等七十八名が参加して盛大に事業の竣工を祝いました。二十年の歳月と約四十億円余りの巨費を費やして完成した、町始まって以来の大事業に様々なかたちで関わっていただきましたすべての方々に、あらためて心から深く感謝を申し上げます。(辻井 壽延)

たちの声かけが、大沢町に世代を超えたあいさつの輪となって広がりますように・・・

(高山 潤子)

経営体育成基盤整備事業 竣工記念碑除幕式・竣工式挙行

「わくわくときどきパソコン教室」
パソコン教室に「チャレンジ」

コンパクトタウン研究会まちづくり部会では、地域の皆さんにパソコンに実際に接し、その効果を実感していただければとの思いで、手作りの地域参加型のパソコン教室を、七月四日、十八日の両日、婦人会の皆さんを対象として地域福祉センターで開催しました。「私、まったく知らないけど大丈夫かしら…」と言いながら、黙々と取り組んでおられる人、隣

の方に聞きながら挑戦されている人など、会場は隣近所の井戸端会議の光景を見ている感じがしました。パソコンのゲーム、そして、ワード（文章作成）入門へと、皆さん一生懸命。終了時間となると「もう終わり…もう少し…」と言われ、本当に「わくときどき」と和やかな教室でした。受講の皆さん、お疲れさまでした。
(大家 重明)

地区社協の総会終わる

去る六月二十九日、町内各種団体の方の出席を得て大沢地区社会福祉協議会の総会が開催され、平成十八年度の事業報告と決算及び平成十九年度の事業計画と予算が承認されました。総会では、昭和五十一年から取り組んできた「明るく住みよいまちづくり運動」をさらに進めるための意見が多く出されました。とくに先月号で概報のとおり各種慶弔関係のお返しを

町内は廃止する申し合わせを再確認しました。尚、町民の皆様のご寄付を財源として昨年度より新たに大沢町内に誕生された新生児にお祝いをする制度を発足させましたが、御祝い金の贈呈方法については、年一回（四月～三月の出生分）にまとめて行うことになりました。
皆様の一層のご理解と御協力をお願い申し上げます。（乗井幹雄）

次回パソコン教室のお知らせ
孫と孫しゅぱんパソコン教室
八月十八日（土）午後二時
申込先 大沢連絡所

コンパクトタウン研究会
交通部会便り

昨年、イオン開店等の環境変化に対応し神戸市等と連携して市バス・神姫バスや地域事業者と大沢路線組入れを交渉してきましたが、採算性・地域利便性の疑問、バス路線出資者の利害関係もあり交渉は行き詰っております。一方、平成十四年のバス事業規制緩和以来、全国各地で赤字のバス・電車路線の廃止が増加中です。国は更に法規制緩和を進め、昨年十月、バス事業体以外の、NPO/医療等特定の法人の有料運行や実費自主運行等を条件付で許可する事になりました。この様な状況を踏まえ、神姫バス撤退を視野・条

件に入れて再度路線交渉と改善を協議しながら高齢化が進む中での移動手段確保の為の大沢巡行車と拠点、運転者確保が課題となっています。
(榎本 茂木)

・・・アライグマ捕獲のための講習会開催・・・

北区では、ここ数年アライグマによる被害が急増し、農作物被害のほか家屋への侵入による生活被害が深刻となっております。今後の被害の軽減を図るため、次のおり講習会を開催します。
1. 日時 平成19年8月2日（木）午後2時
2. 場所 JA兵庫六甲農業協同組合 神戸北営農総合センター（八多町屏風）
3. 対象 アライグマの捕獲を自ら行なおうとされる方であればどなたでも受講できます。
4. 講習内容 アライグマの生態、分布状況、被害状況、安全対策、箱ワナの設置と遵守事項等についての講習を行います。
※ 講習受講者は免許がなくてもアライグマの捕獲ができるほか、希望者に優先して箱ワナの貸し出しを行います。
問い合わせ先 神戸市農業振興センター 北分室 電話 982-7111

「大沢っ子のびのびひろば」
七月よりスタート

大沢校学校施設開放運営委員会が神戸市教育委員会から社会教育事業として委託されました。これを受けて「大沢っ子のびのびひろば」実行委員会（代表世話係 和田賀代子）が立ち上がり、勉強や読書をしたり、室内遊びをしたりして放課後を過ごす場所ができました。

市民図書室が開設されている月・金曜日の午後二時半から四時半まで小学生を対象にクラブハウスと市民図書室を開放しています。地域の皆様のご協力を得て、安全指導員が子どもたちを見守っていく体制が整いました。

夏休み中も市民図書室と共にのびのびひろばも開設しています。さらに、七月二十六・二十七・三十日、八月二・三・六・二十七・三十・三十一日は午前中の十時から十二時まで臨時にひろばを開設しています。夏休み中の開放プールと併せて利用し、夏休みの後半に二学期の準備として活用して欲

しいと願っています。安全指導員は子どもの様子を見守ると同時に子どもの自主的な学習や読書・室内遊びを支援していきます。おおいに「大沢っ子のびのびひろば」を活用してください。



日頃の訓練が、災害を
最小限に食い止める
〜合同夏期訓練実施〜

前夜までの雨も上がり、大沢防災福祉コミュニティ・北消防大沢支団との合同夏期訓練を七月二十二日に開催いたしました。消防団は、規律ある行動と迅速かつ的確な処置をするための基礎となる訓練を中心に、福祉コミュニティの皆さんには、応急処置、AED、消火器の取扱い訓練をしていただきました。特に本年は、「てんぷら火災」の怖さを体験して頂きその結果、もし「てんぷら火災」になった時、一気に火の手は上がらないので、決して慌てない。・ガス栓を止めて、油をこぼさない為に鍋は触らない。・絶対に「水」をかけない。・消火器がない場合、水を含ませよ

く絞ったバスタオルをそつと手前から鍋全体をかぶせる。・消えたと思っても決してバスタオルをとらず、二枚三枚と重ね冷えるまで待つ。(油が高温になっている為、自然発火する) 万一の時は必ず守ってください。その他、例年通りに訓練の集大成として行いました分回對抗放水競技は、優勝2分回、準優勝4分回、三位6分回でした。日頃の訓練が、全ての災害を最小限に食い止めると信じ、これからも精進してまいりますので、地域の皆様のご理解をお願い致します。(高山 寿和)

おめでとう

全国フラワーデザイン
コンテスト大賞受賞

今回、花フェスタ2007・NFJFD全国高校生フラワーデザインコンテストに参加させて頂き、大賞を受賞することができて、とてもうれしく思います。

大会に向けての練習は、平日の放課後や、土日に行います。一からデザインを考えて、デザイン画を描き、器を作成し、イメージを

固めていきました。花のさし方は、「交差」を使いました。花と花をクロスさせるやり方です。そして、スポンジを使わず、ガラスチューブという試験管のような物を使用して、花を固定させました。作品を作るにあたって、一番難しかったことは、花のバランスを考えることでした。

大会当日は、とにかく落ち着いて、今までに練習してきたことを出せるよう、自分なりに努力しました。そして、賞を頂けたことについては、指導して下さいました先生方にとっても感謝しています。これから、もっと学んでいきたいです。(小西 加奈)



受賞作品

夏がやってきました。

大沢小中学校施設開放運営委員会のご尽力によりまして、町民の皆様方に利用していただける「学校プール開放」を実施中です。



子ども達は、この夏休み、学校の水泳教室だけでなく、プールに入れる日が増えて、大変喜んでいきます。

帰省された方のお子様や利用を希望される方のために、中西商店のレジに、健康カード等が置いてありますので活用下さい。(光山だより六月号参照)

開放運営委員会やPTAの呼びかけに応じて開放指導員を引き受けた延べ七十五人のボランティアは、子ども達や保護者の皆様方とのふれあいも楽しみつつ、がんばっています。(北本義利)

8月のプール開放日

日	曜	時	間
1	水		13:00~
2	木		13:00~
3	金		13:00~
4	土	10:00~	13:00~
6	月		13:00~

兵庫県水墨画協会公募展で初めて出展した人の中から選ばれた「新人賞」を受賞



これからも「らぼーと」でのご指導よろしくお願いたします



絵手紙指導 小池四郎さん『新人賞』受賞

大沢社会福祉協会のご寄付

大沢町社会福祉協議会に安井正実様(簾)より善意のご寄付をいただきました。ご寄付の趣旨にそって有意義に使用させていただきます。ありがとうございます。

どろんどろん

パレールボール大会

八月五日十時開始

フルーツ・フラワーパーク横水田

お誘い合わせご観戦ください

投句

俳句

妬の女心や顔の花

自転車の少年に啼く不如帰

時忘れ見つめし床に山法師

沙羅の花掃き清めたる庭に落つ

宿浴衣かたまりて行く国訃り

踏まれずに沙羅の落花や一つ二つ

青々の苔に落ちしや沙羅の花

沙羅の花鏡経のきつて夫の忌に

文明の力で八十米作り

しろう

昭

三恵子

佐代子

澄子

ら

正子

たみえ

晴

新

盆踊り

八月十五日 六時半
フルーツ・フラワーパーク
そろってご参加下さい

スポーツ情報

少年野球北リーグ戦
7/1 大沢1×29有野B

行事経過

- 6/27 町ぐるみ健診
- 7/1 やまびこ会定例会
- 7/3 フレッシュミセス食事会
- 光山だより編集委員会
- 児童館運営委員会
- ふれまち幹事会
- 7/5

町民の動き

- 7/7 廃品回収
- 市民救命士講習会
- 7/12 ふれあい昼食会
- 婦人会定例役員会
- 7/16 農業塾
- 7/17 まちづくり部会定例会
- 7/24 町ぐるみ健診事後指導

おくやみ

- 7/4 日西原 大西信恵さん 76歳
- 7/7 上大沢 荒堀利子さん 85歳
- 7/10 上大沢 鳩田春一さん 83歳